

陳情を1件採択しました

陳情

『原子力発電を廃止し安全で再生可能なエネルギーへの転換を求める意見書』を国へ提出することを求める陳情書

陳情者

「原子力発電を考える玉村町の会」代表 金井章臣

採択

〔理由〕 経済建設常任委員会

に付託して審査した結果、原子力の安全神話が崩れた今、原子力発電を早期に廃止し、再生可能なエネルギーへ転換すべきであると結論になりました。本会議において、全員一致で採択となりました。

国に意見書を提出



原子力発電を廃止し安全で再生可能なエネルギーへの転換を求める意見書(要旨)

- ① 現在稼働中・休止中・点検中・建設中・計画中・高速増殖炉などの原子力発電所を、順次廃止して下さい。
- ② 今後、可能な限り早期に、原子力発電を主力としたこれまでの国のエネルギー政策を、CO₂を削減しつつ環境に安全で再生可能なエネルギーに転換して下さい。
- ③ 再生可能なエネルギーに転換する財源は、これまでの原子力発電所と核燃料再処理工場などに使われている経費を当てて下さい。
- ④ 原発からの放射性物質に汚染された土壌の除染費用等を全額負担して下さい。また農産物の風評被害による損失を全額補償して下さい。

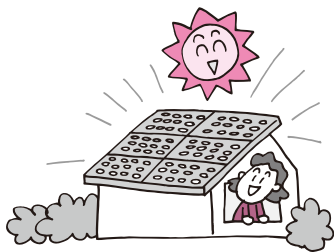
〔提出先〕

内閣総理大臣

野田佳彦様

経済産業大臣

枝野幸男様



大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める陳情書

陳情者

「群馬県医療労働組合連合会」執行委員長 石関貞夫

趣旨

安全で行き届いた医療・看護・介護のためにも、夜勤交替制労働者の大幅増員など労働環境の改善を図ることを求める意見書を国へ提出してほしいとするもの。

不採択

〔理由〕 総務常任委員会に付託して審査した結果、陳情内容を見る限りでは勤務時間など現状における医療現場の実態を把握することは難しく、判断材料に乏しい内容のため判断できないとの結論になりました。本会議において、全員一致で不採択となりました。

請願

『子ども・子育て新システムの導入に反対し、現行保育制度の拡充を求める意見書』の提出を求める請願書

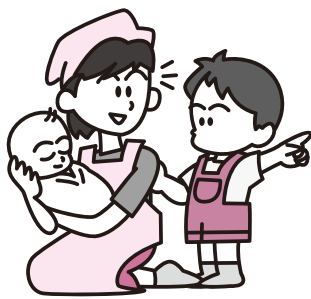
請願者

「群馬県保育問題連絡会」

会長 吉武徹

紹介議員

宇津木治宣



趣旨

国では、幼稚園と保育所の統合などを含めた子ども・子育て新システムの導入が検討されている。このシステムに基づく保育制度改革に反対し、現行の保育制度の拡充を求める意見書を、国に提出してほしいとするもの。

趣旨採択

〔理由〕 文教福祉常任委員会に付託して審査した結果、請願者の主張は理解できるものの、新システムの内容はまだ国が検討中であることから確固たるものではなく、請願内容は憶測や推測の域で述べられているとの意見が出ました。本会議において、全員一致で趣旨採択となりました。

10/27 第3回臨時会

《人事案件》 新教育委員に滝口健一さん

教育委員の木村哲男さんが、平成23年11月1日で任期満了となりました。

町長から、後任として滝口健一さん（上新田・62歳）を任命することに同意を求められ、議会は全員賛成で同意しました。

滝口さんは、これまで児童生徒の教育や青少年の健全育成に多大な貢献をされており、教育委員として今後の活躍が期待されます。任期は4年です。

《補正予算》 一般会計に3568万円を追加しました 原案可決（賛成全員）

・住宅リフォーム支援事業 …… 600万円

申請件数が大きく伸びているため、補助金を追加

❗ 住宅リフォームの補助金は、平成26年3月31日までに申請すれば交付されるのか。

A 補助金交付要綱で「予算の範囲内において」と示されている。足りない場合は補正予算で対応する予定だが、議会で予算が可決されれば、平成25年度中の申請まで受け付ける。



・勤労者センター管理事業 …… 1171万円

雨漏りの改修

❗ 勤労者センターはいつまで使用するのか。
JAとの貸借契約をきちんと交わすべきではないか。

A JAとの話し合いの結果、当分の間は町が使用してよいことになっている。
JAと町には信頼関係があるが、今後は契約面も考慮していく。



・農業用排水路整備事業 …… 600万円

台風12号の被害を受けた藤川地内農業用排水路の改修

11/29 第4回臨時会

●玉村町職員の給料等を減額

原案可決（14対1）

【改正内容】

人事院勧告に基づき、民間給与との較差を解消するため、職員の月例給を全体平均で0.23%引き下げるもの。

反対
です

町職員の給料の減額と同時に、三役の給料・議員の報酬も下げるべきである。

町田宗宏 議員